

平成30年第7回瑞浪市教育委員会定例会会議録

(要点筆記)

日 時 平成30年6月22日(金) 15時15分開会

場 所 瑞浪市役所 4階 全員協議会室

日程第1 前回会議録の承認

日程第2 本日の会議録署名委員の指名

日程第3 議 事

出席者

瑞浪市教育委員会

教育長	平 林 道 博
1 番	加 藤 博 之
2 番	山 田 幸 男
3 番	五 嶋 久 年
4 番	柴 田 洋 子

説明のため出席した事務局職員

事務局長	奥 村 勝 彦
事務局次長兼	
学校教育課長兼	工 藤 仁 士
学校給食センター所長	
教育総務課長	酒 井 浩 二
社会教育課長	大 山 雅 喜
スポーツ文化課長	工 藤 嘉 高

職務のため出席した事務局職員

教育総務課長補佐	鈴 木 友 恵
教育総務課総務係	安 藤 みちる

教育長	<p>15時15分、本日の委員会定例会の開会を宣言する。</p> <p>—市民憲章朗誦—</p> <p>日程第1、前回会議録の承認を行う。 平成30年第6回教育委員会定例会の会議録に、3番五嶋久年委員と4番柴田洋子委員が承認の署名を行う。</p> <p>—署名—</p>
教育長	<p>日程第2、本日の会議録署名委員の指名を行う。 本日の会議録署名委員は、教育長において、1番加藤博之委員と2番山田幸男委員の2名を指名する。</p>
教育長	<p>日程第3、「教育長諸般の報告」に移る。</p>
教育長	<p>6月6日の市校長会研修会において、「教職員の働き方改革と校長の責務」をテーマに講話を行った。ひと月に80時間、年間720時間（月平均60時間）を超える長時間労働をゼロにすることを目標に設定し、具体的な取組などを提示しながら、管理職である校長に対して意思統一を図った。教育長となって、教職員以外の職種の方々と接することにより、働き方や仕事以外の生活に対して、それまでとは異なる新たな視点、考え方があることを知った。具体的な内容は、資料のとおりである。取組状況については、随時報告する予定である。</p>
教育長	<p>日程第4、議事に移る。 「承第2号 専決処分の承認について」を議題とする。本案について事務局から説明を求める。</p>
スポーツ文化課長	<p><b>【議案資料より説明】</b></p>
教育長	<p>事務局から提案説明があったが、質疑はあるか。</p>
各委員	<p>質疑なし。</p>
教育長	<p>それでは、質疑を終結し、採決を行う。「承第2号 専決処分の承認について」を原案のとおり承認することに異議はないか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
教育長	<p>異議ないものと認める。よって「承第2号」は原案のとおり決する。</p>
教育長	<p>以上で本日の日程が終了したので、平成30年第7回瑞浪市教育委員会定例会を閉会する。</p>

15時28分 終了

上記会議録の正確なることを証するため、ここに署名する。

教 育 長

署名1番委員

署名2番委員

書 記